

# *LanScope Cat6*

～ システム構成 ～

2009年6月26日

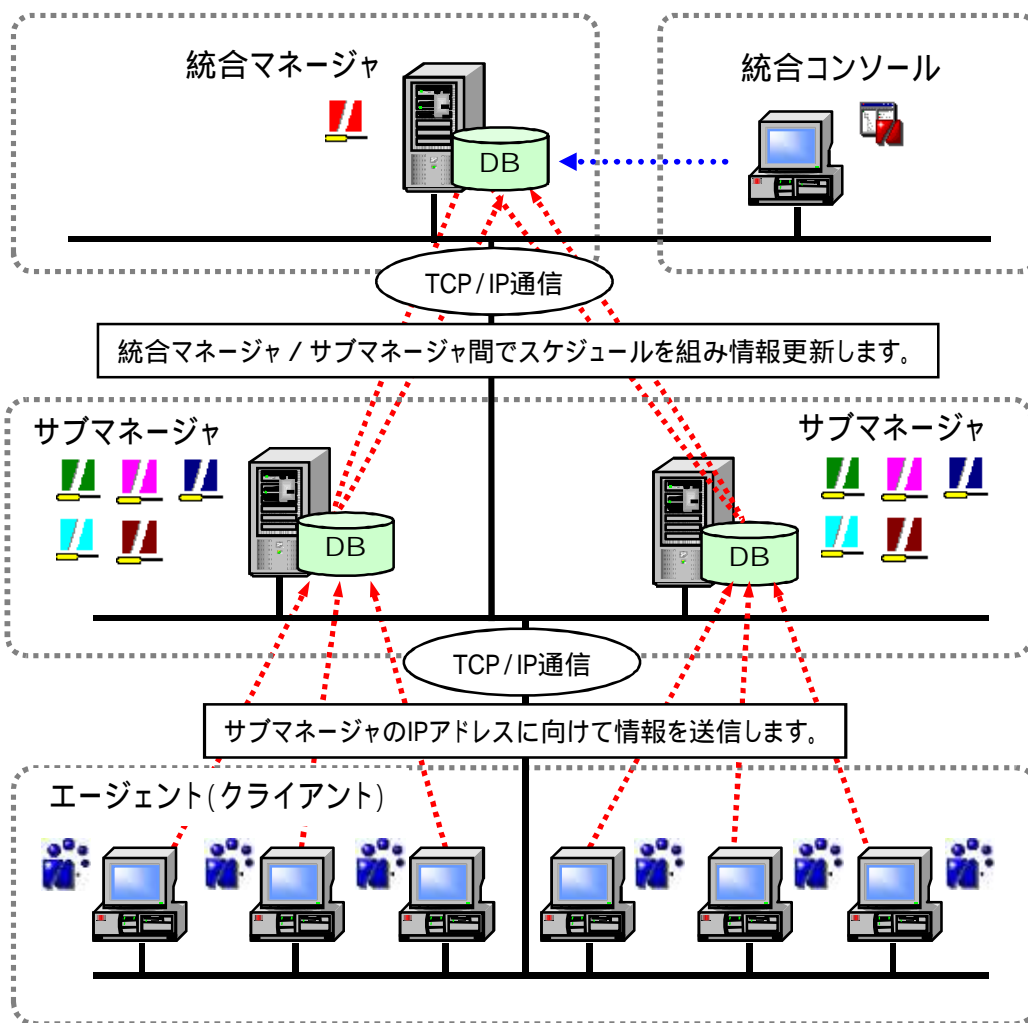
第3版

エムオーテックス株式会社



# 基本システム構成

LanScope Cat6は2階層の「マネージャ」「エージェント(クライアント)」という仕組みで動作します！



## 【統合マネージャ/統合コンソール】

**統合マネージャ**は各サブマネージャに蓄積された情報を、設定したスケジュールに基づき収集します。

統合マネージャは、クライアントより直接データを受け取りません。

**統合コンソール**は、統合マネージャに蓄積された情報を閲覧する為のアプリケーションです。統合マネージャに対してTCP/IP通信が可能な端末であればどこにでもインストールしてデータを閲覧する事が可能です。

## 【サブマネージャ】

**サブマネージャ**は各機能別にモジュールが分かれています。

通常、各サブマネージャモジュールは同じサーバにインストールし運用します。サブマネージャ用サーバの必要台数は管理クライアント数により変わります。

クライアント1～500台の場合

統合マネージャサーバと同居サーバ1台

クライアント501～1000台の場合

統合マネージャサーバ1台とサブマネージャサーバ1台の計2台。

クライアント1000台超

統合マネージャサーバ1台と**クライアント1000台につきサブマネージャサーバ1台**

(例:クライアント2500台 統合1台 + サブ3台 = 計4台)

## 【エージェント(クライアント)】

各クライアントマシンには、エージェントモジュール(MR)のインストールが必要です。

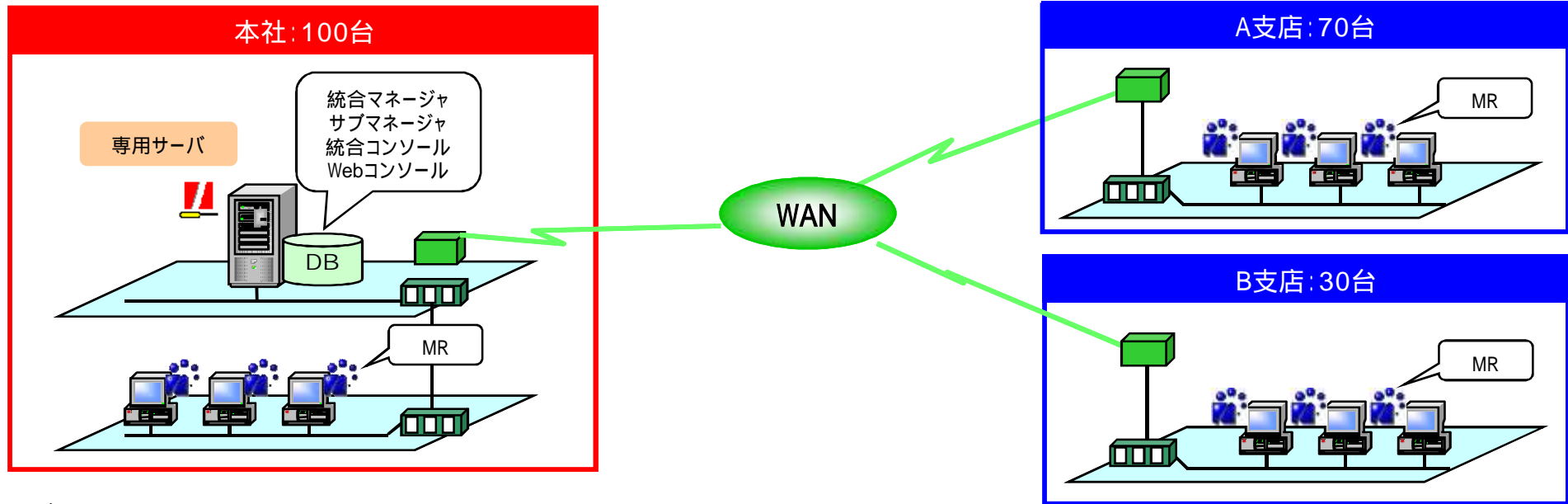
エージェントには、常駐型/非常駐型/RAS端末用/スタンドアロンPC用と各クライアントの運用形態に合わせ、最適なタイプを選択していただけます。

エージェントモジュールをインストールした後も、統合コンソールからタイプを変更することも可能です。

# システム構成例 1~200台管理

管理端末 200台 の場合

専用サーバは 1台 必要



## 【サーバスペック】

PC台数	サーバ台数	構成	データベース	OS	CPU	メモリ	HD
1 ~ 200	1	統合サブ兼用	SQLServer2005 ExpressEdition OracleDatabase 10g StandardEdition One	Windows 2000Server /Server2003 /Server2008	Pentium4 1.5GHz以上	2GB 以上	30GB以上 OracleDatabase版は2倍

データベースはLanScope製品にバンドルされています。製品購入時にSQLServer版か、OracleDatabase版のいずれかを選択します。製品価格は同じです。  
 SQLServer2005は無償版のExpressEditionを使用できます。  
 OracleDatabase10gはStandardEdition Oneを使用しますが、製品価格はSQLServer2005版のExpressEditionを選択した場合と同じです。  
 OracleDatabase版はSQLServer版の2倍のハードディスク容量が必要です。

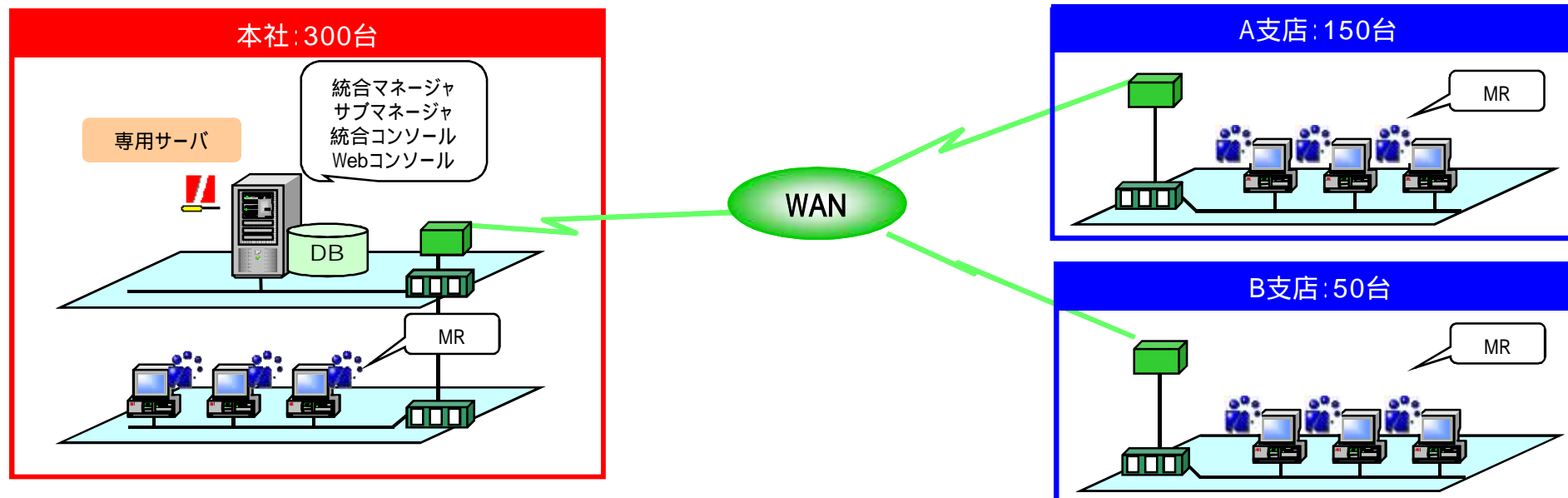
## 【クライアントスペック】

OS	CPU	メモリ	HDD
Windows 98 / NT4.0 / 2000 / XP Professional / Server2003 / Vista / Server2008	Pentium2以上	64MB以上	10MB以上

# システム構成例 200～500台管理

管理端末 500台 の場合

専用サーバは 1台 必要



## 【サーバスペック】

PC台数	サーバ台数	構成	データベース	OS	CPU	メモリ	HD
201～500	1	統合サブ兼用	SQLServer2005 StanadardEdition OracleDatabase 10g StanadardEdition One	Windows 2000Server / Server2003 / Server2008	Pentium4 1.5GHz以上	2GB 以上	120GB以上 OracleDatabase版は2倍

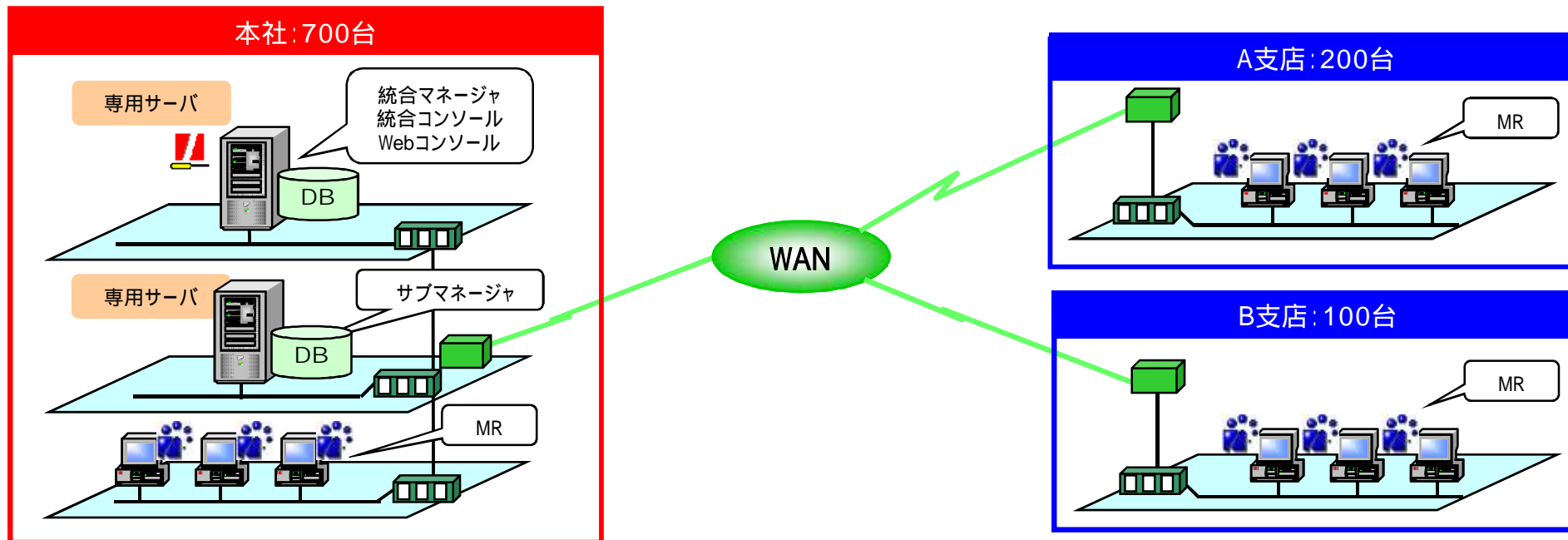
## 【クライアントスペック】

OS	CPU	メモリ	HDD
Windows 98 / NT4.0 / 2000 / XP Professional / Server2003 / Vista / Server2008	Pentium2以上	64MB以上	10MB以上

# システム構成例 500 ~ 1000台管理

管理端末 1000台 の場合

専用サーバは 2台 必要



## 【サーバスペック】

PC台数	サーバ台数	構成	データベース	OS	CPU	メモリ	HD
501 ~ 1000	2	統合	SQLServer2005 StandardEdition OracleDatabase10g StandardEdition One	Windows 2000Server / Server2003/ Server2008	Pentium4 3.0GHz以上	2GB 以上	200GB以上 OracleDatabase版は2倍
		サブ	SQLServer2005 ExpressEdition OracleDatabase10g ExpressEdition	Windows 2000Server / Server2003/ Server2008	Pentium4 3.0GHz以上	2GB 以上	100GB以上 OracleDatabase版は2倍

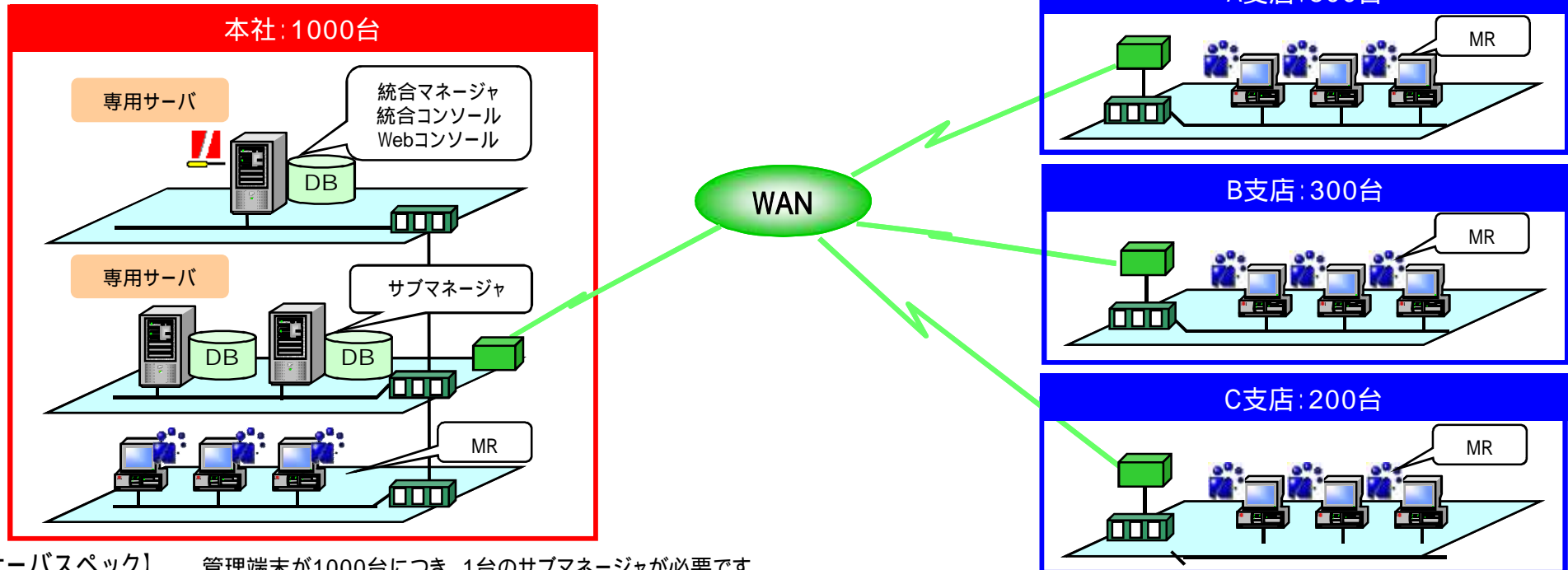
Oracle環境で、サーバ監視機能をご購入、監視対象となる共有フォルダに250万件以上のファイルがある場合、サブマネージャのデータベースが、StandardEditionになる場合があります。

## 【クライアントスペック】

OS	CPU	メモリ	HDD
Windows 98 / NT4.0 / 2000 / XP Professional / Server2003 / Vista / Server2008	Pentium2以上	64MB以上	10MB以上

# システム構成例 1000台以上管理

管理端末 2000台 の場合 専用サーバは 3台 必要



【サーバスペック】 管理端末が1000台につき、1台のサブマネージャが必要です。

PC台数	サーバ台数	構成	データベース	OS	CPU	メモリ	HD
1001 ~2000	3	統合	SQLServer2005 StandardEdition OracleDatabase 10g StandardEdition One	Windows 2000Server /Server2003 /Server2008	Pentium4 3.0GHz以上	2GB 以上	280GB以上 OracleDatabase版は2倍
		サブ1	SQLServer2005 ExpressEdition OracleDatabase 10g ExpressEdition	Windows 2000Server /Server2003 /Server2008	Pentium4 3.0GHz以上	2GB 以上	100GB以上 OracleDatabase版は2倍
		サブ2	同上	同上	同上	同上	同上

Oracle環境で、サーバ監視機能をご購入、監視対象となる共有フォルダに250万件以上のファイルがある場合、サブマネージャのデータベースが、StandardEditionになる場合があります。

【クライアントスペック】

OS	CPU	メモリ	HDD
Windows 98 / NT4.0 / 2000 / XP Professional / Server2003 / Vista / Server2008	Pentium2以上	64MB以上	10MB以上